

休眠資産から活用資産へ

特許調査サービス

機密厳守

■ ワイゼルの調査サービス

1. 調査目的に応じてコンパクトな調査から、数千件規模でスクリーニングを行う大規模な調査まで幅広く対応いたします。
2. 海外調査の豊富な実績・ノウハウがあり、社内での調査または現地の調査機関・代理人への依頼の両方が可能です。
(調査実績国:米国、欧州諸国、中国、韓国、台湾、BRICs、ASEAN等)
3. 一般文献を対象とした調査は、データベースだけでなく図書館でのマニュアル調査も可能です。
4. バイオ・医薬・化学、電気・機械・情報の調査チームを擁し、幅広い技術分野について調査が可能です。
5. 医療機器など技術分野を跨ぐ調査に対しては、各チームが連携して対応いたします。
6. 特許情報と非特許情報(一般文献や企業情報、規格など)を組み合わせた調査も対応可能ですので、ご相談ください。
7. 検索式の作成や検索式の妥当性のチェックのみのご依頼にも対応いたします。

■ 調査の種類

1. 特許調査	2. その他調査
(1) 技術開発のための調査 (2) 解析資料データ作成(分類付与) (3) 情報解析・動向調査 (4) 先行技術調査 (5) 侵害回避調査 (6) 特許無効・情報提供資料調査 (7) SDI (8) 検索式作成	(1) 特許公報・特許出願明細書の取寄せ (2) 一般文献の取寄せ (3) 包袋・登録原簿の取寄せ (4) 経過情報調査 (5) ウォッチング調査 (6) 対応特許(パテントファミリー)調査 (7) 意匠調査

■ 使用するデータベース

1. 国内調査用 / J-PlatPat、JP-NET、SRPARTNER など
2. 海外調査用 / Derwent Patent Search、SRPARTNER、STN、Orbit Intelligence、JP-NET、PatSea、各国特許庁データベース など
3. 一般文献調査用 / JDreamⅢ、STN など

■ 見積について

- ◎ 見積は原則として無料で行っております。料金・納期は案件ごとに異なりますので、お気軽にご相談ください。
- ◎ 見積に際しての事前のお打ち合わせは、Web会議等、お客様のご要望に応じて適宜対応いたしますので、お気軽にご相談ください。

■ 調査担当者のスキルについて

- ◎ それぞれの目的に応じて、調査の質の維持・向上を図るため、INPIT検索エキスパート研修、日本知的財産協会の各研修、欧州特許庁(オランダ、ハーグ)内情報検索研修等を受講しております。
- ◎ 特許検索競技大会での受賞実績がございます。
- ◎ AIPEの知的財産アナリストに認定された実績がございます。

■ 報告内容について

- ◎ 調査方法と結果の詳細を示す調査報告書、ご希望の様式による抽出文献リストと抽出公報PDF等の添付、グラフ作成、その他様々なご要望に応じます。
- ◎ 調査報告会の実施は、お客様のご要望に応じて適宜対応いたしますので、お気軽にご相談ください。

■ 機密保持について

お客様の調査内容に関連する資料等の取り扱い、お客様との取り決めや社内で策定した機密情報管理のルールに基づいた厳密な管理の下に行います。
(ご指示に基づき「秘密保持誓約書」の提出又は「秘密保持契約書」の締結をさせていただきます)
勿論、お客様とのやりとりの際にも機密漏えい防止について十分に留意いたします。

弊社HPはこちら↓

